



理工学部生命化学コース学生が
第 35 回 非線形反応と協同現象研究会にてポスター賞を受賞

【概要】

理工学部理工学科生命化学コース 4 年の古市 理彩さんが、第 35 回非線形反応と協同現象研究会においてポスター賞を受賞しました。

【本文】

2025 年 12 月 6 日に、第 35 回非線形反応と協同現象研究会が広島大学で開催されました。本研究会は、非線形反応と協同現象研究会の主催により毎年度開催されており、1989 年の初開催以来、化学、物理学、生物学、数学、工学など、広範な分野における非平衡現象に見られる自己組織的な時空間パターン形成について活発な議論が行われています。

本研究会では、ポスター発表のうち、若手研究者（大学院生、博士研究員、助教等）による特に優れた発表に対してポスター賞が授与されます。今年度は 64 件のポスター発表がなされ、厳正な審査の結果、4 名の発表者が受賞しました。そのうちの 1 名として、本学理工学部理工学科生命化学コース学部 4 年の古市 理彩さん（指導教員：成田 貴行 教授）がポスター賞を受賞しました。今後の益々の活躍が期待されます。

○ポスター賞

理工学部理工学科生命化学コース学部 4 年 古市 理彩 さん

（指導教員：成田 貴行 教授）

題 目：UV 処理コラーゲンゲルの pH 感応特性と細胞足場への応用

著 者：古市理彩，瀬戸山翔輝，原口椋多，成田貴行

関連 Web サイト：<https://sites.google.com/view/nonlinear2025>



受賞した古市さん（写真右）